
ワンワンパラダイス

菅原 冴茶

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ワンワンパラダイス

【Nコード】

N13340

【作者名】

菅原 冴茶

【あらすじ】

私、上原 夏乃 13歳

友達いっぱいの中학생だけど、一人友達にはなれないひとがいて・

私（前書き）

作『またまたの投稿です』

夏乃『皆さんこんにちは、このストーリーの主人公の上原 夏乃
です、元気いっぱいの中學生なのでよろしくお願いします』

私

私、上原 夏乃 13歳 現役中学一年生です！

友達1 『あ、おはよー夏乃』

友達2 『ヤッホー 夏乃』

夏乃 『ういっす』

中学生になって2ヶ月ちょっとみんなと友達になりました。

友達2 『昨日、写メありがとな』

夏乃 『どういたしまして』

友達 『ちよっと、夏乃 犬写真ばっか送りまくるんじゃないわよ』

夏乃 『なんでー？かわいいじゃんうちの充』

友達 『あーそうですね』

いまの話でもわかると思うけど、私犬好きで、犬の充がかわいくてかわいくて仕方ないの！！！！

夏乃 『あたし、将来絶対犬好きの人と結婚すんだ。犬好きに悪い人なんかいないもん』

友達 『・・・』

馬鹿じゃないの???そんな馬鹿この世の中にいるんだ・・・

夏乃「また、家帰ったら充の散歩に行かなきゃ!!充が怒っちゃ
うよ」

.....

友達「犬って怒るの??それ初耳なんだけど・・・私の犬でも怒
りはしないよあんたのいぬどうかしてんじゃないの???'」

夏乃「犬には感情つてもものがあるんだよ!!それわからない人は
犬飼っちゃだめだよ!!!」

.....

・

犬の気持ちを分かっているんだかわかっていないんだか・・・

私（後書き）

作『読んでいただきありがとうございます』

犬好きどうし!!! (前書き)

夏乃は愛犬、充と公園に散歩に出かけるとあの人に出会う・・・

先生『ほら、座れー』

・・・そうかな みんな水希君の事怖いつていうけどそんなかんじしないけどな・・・

なんでだろーな???見た目は怖いけど・・・中身はいい人かもしれないのに・・・

公園・・・

夏乃『でも、水希さんと友達になったら、1年生完全制覇だよー』
(充に)

『だから、絶対友達になるんだ』

『充も散歩友達つくろうね』

びくびくびく

夏乃『今日はどんなわんこいるのかなー』

グイ

夏乃『えー、充どうしたの?』

充『ワウッ』

充は、メスの のワンコに気付き、走って行ってしまったのであった

夏乃「急に、どうもすみませんうちの子が」

水希「大丈夫ですよ、この子毛ヅヤいいですね、ジャーキー食つか？」

！?!?!?!?!?!?!?!?!?!

この人どつかで見たことある人だな・・学校で

夏乃「水希くん？」

水希「お・・・お前」

犬飼つてる!!!!!!!!!!てか、このこ超かわいい!

夏乃「水希くん犬好きなの？」

水希「あ・・う・・ひとちがいだ」

人違い???でも、私の目はごまかせないよ!!!私はいつつも人の顔を見て名前を覚えているんだからね!

夏乃「この犬可愛いなんて名前？」

水希「だろ、美月ってんだ親がチャンピオンけんで・・・」

夏乃「この子、充つていうのよろしく」

が-----

ーん

夏乃『あれっ？どうしたの？』

水希『誰にもいっいなよ』

夏乃『へっ？なにを？』

こいつ以外の天然なのか？？頭はいいと思っただが・・・中間テスト7位ぐらいだった気がするんだけどな・・・

水希『だから、犬には、ヘラヘラしていることとか』

夏乃『え！いい事じゃん』

犬は裏切らないのに！！！！いぬは、純粹でいい子なんだよ！！！！

！！！！

水希『よくねーよ』

『普段はみんなに怖いつていわれてんのにはかいされるだろ』

夏乃『犬好きって恥かしいことじゃないとおもうよ』

いいことなんだもん！！！！隠さない方がいいと思うんだけどな

¥

犬好きどうし!!! (後書き)

作『この長文をかくのに一苦労ですなーこんなときは、水戸黄門でもみてーくつろぐとするか』

夏乃『しぶーそうゆう時は犬と遊ぶのが一番』

作『それは、そうだけど、犬好きにもほどがあるよ』

夏乃『はい』

作『では皆さん次話も見てください』

作戦開始！！（前書き）

作『皆さん、ワンちゃんはお好きですか、この小説はワンちゃんが出てきますので、大好きの方は、ぜひ読んでみてください』

作戦開始！！

水希くんが皆と、うちとけたら

これからもっと楽しくなりそう！

ガラ・・

夏乃『あ！おはよー』

夏乃『さっそく、作戦開始しまーす』

水希『おい！』

ザワザワ・・

夏乃『きてきてー』

水希『お前、一体何する気だよ』

ニコッ！

夏乃『見てーあたしの充のコレクション！』

ジャーン

水希『おまえんちの充、すっげかわいかったよなー』

水希『おれも、コーギーほしいんだよな』

夏乃の犬〓コーギ

― 水希の犬「ダックスフンド

友達2「水希？」

じゃん

夏乃「それとこれ、充が載った雑誌」

水希「すごい載るの大変なんだろこれ」

水希「表紙のポメラニアンもかわいいよなー！ふわふわだし」
はっ・・・

友達2「水希が笑ってる・・・！」

夏乃「ねっ！」

水希「来い」

水希「ああもう絶対にはかにされる」

夏乃「皆、興味もってくれたみたいだし大丈夫だよ」

作戦開始！！（後書き）

作『みなさん、私、この間犬に手と足をかまれたんです。超痛かったです。』

皆さんもきをつけてくださいね『

お祭り！（前書き）

作『犬ってとっても可愛いですね、私が好きな種類は、1位
コーギー、ゴールデンレトリバーです。2位は、ラブラドル・レ
トリバーです。大型犬か中型犬がおおいですね』

作『この話も、こつこきたい』

お祭り!

友達1 「夏乃〜大変だよ」

!? !?!?

夏乃 「どうしたの?」

友達1 「裏に、ノラ犬がいたんだって」

夏乃 「水希くんもきて」

水希 「おう」

裏・・・

犬 「ううううー」

夏乃 「可愛い、こつちおいで」

犬 「ガブツ!!!」

夏乃の人差し指にかぶりついていた……………

夏乃 「いったーい!!!!!!」

水希 「怖いに決まってんだろ」。

夏乃『そうかなー』

水希『怖くないから、こっちおいで』

犬『くうううーん』

犬が水希の方へきた

夏乃『水希君凄い』

水希『だれか、ダンボールもってきてくれ、あと、だれか、いないタオルもってないか??』

友達『水希、ダンボールもってきたよ!』

友達『このタオル、いらなから、このワンちゃんに使ってあげて』

水希『ありがとよ。』

夏乃はというと、今は、家に行ってえさを取ってきている最中だった

夏乃『おまたせ、家近いからひとつ走りしてきたよ』

水希『はえーな』

夏乃『うん』

水希『飼い主いないから、今度の祭りの時に、2人で探そうか』

夏乃『うん』

お祭り当日・・・

夏乃『今日は、充も連れて行ってあげるね』

充『ワン』

集合場所

夏乃『水希君まだかなー？』

水希『よつまつた？』

夏乃『別に！！！！！！』

水希『じゃあ、いこうかVV』

夏乃『うん、』

友達『おう、水希ヒュウヒュウデートですか・』

水希『そんなんじゃないよ』

夏乃『私、おなか痛いからかえるね』

水希『えっなんで？』

グイ！

夏乃『充？』

水希『美月どうした』

美月『わんわんわん』通訳すると『充様ー』

充『わんわんわんわん』通訳すると『なんだい』

夏乃『ってことは、2匹はラブラブ？』

水希『そうみたいだな』

夏乃『さつきは、ごめん嘘ついちゃった、本当は恥かしいわけじゃない、水希君がすきな』

水希『俺も、初めて人を可愛いつて思ったんだ』

夏乃『ありがとうね』

水希『これからもよろしくな、美月のことも、俺の事も』

夏乃『はい』

お祭り！（後書き）

作『この作品でついに終わりだなー』

夏乃『作者さんは好きな人いないの？』

作『いませんよー』

作『また、違う作品もかくので、よろしくお願いします』

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1334o/>

ワンワンパラダイス

2011年10月7日23時48分発行